

# なかがみ

**第139号**  
 編集と発行  
 中部農業改良普及センター  
 〒904-2155 沖縄県沖縄市美原1丁目6番34号  
 (沖縄県中部合同庁舎2階)  
 電話 098-894-6521  
 F A X 098-937-2502

## 「サツマイモ基腐病」の対策 ~11月16日は「いもの日」~

かんしょの収穫時期ですが、「サツマイモ基腐(もとぐされ)病」(以下、基腐病)の発生が確認されています。今年から基腐病対策に有効な登録農薬が増えています。本号では基腐病対策の農薬とその使い方について掲載します。



サツマイモ基腐病による被害の様子

- ・ 植付前または植付後に使用する農薬です。
- ・ 基腐病予防のため確実に実施しましょう。

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
ベンレート水和剤	500~1000倍	<b>植付前</b>	1回
	使用方法	効果	注意
	30分間浸漬(苗基部)	発病抑制	作り置きをしないこと



農薬名	希釈倍数	散布量	使用時期
Zポルドー	500倍	100~300L(10a当たり)	—
	使用方法	効果	注意
	<b>散布</b>	発病抑制	作り置きをしないこと
ジーファイン水和剤	1000倍	200~300L(10a当たり)	収穫前日まで
	使用方法	効果	注意
	<b>散布</b>	発病抑制	作り置きをしないこと

**令和2年度「いもの日」行事**  
 今年度の「いもの日」イベントは八重瀬町で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、次年度へ延期となりました。  
 各市町村においても今年度は集客イベント等を実施しない予定です。

## 令和2年 秋の農作業安全運動 実施中

~ 見直そう! 農業機械作業の安全対策 ~



秋の農作業安全運動が始まっています!

- ・ 農業における労働災害死亡者数は建設業の2倍以上です。
- ・ 沖縄県の農作業に関連した死亡者数は、全国ワースト9位です。
- ・ 熱中症予防や農業機械の安全使用を心がけましょう。ハブにもご用心です!

(農業技術班 田部井 大介)

## 新たな農業士誕生！ ～青年農業士1名、指導農業士3名～

沖縄県では、将来の地域農業を担う先進的農業経営者の育成並びに女性の社会参画を促進するため、「青年農業士」、「指導農業士」及び「女性農業士」を認定しています。令和2年度に認定された農業士は、県全体で13名（青年農業士1名、指導農業士11名、女性農業士1名）です。下記に、中部地区から誕生した4名の農業士を紹介します。



うるま市



認定番号第 187 号  
青年農業士 いはだいし 伊波大志 氏

野菜(インゲン他)  
経営面積 65 a

### 地域での功績

就農当時は、地域の指導農業士に農業ノウハウを学び、今では品質を重視した生産管理と効率的に出荷する手法を追求している。

J Aおきなわ石川支店青壮年部の部長として組織を牽引し、市内学童向けの農業体験や食育を行うなど組織活動に積極的に取り組んでいる。

うるま市



認定番号第 351 号  
指導農業士 なかむらたかし 仲村孝氏

畜産(肉用牛繁殖)  
繁殖雌牛 61 頭

### 地域での功績

牛にストレスを与えない環境改善や高い飼養管理技術により、分娩間隔を短縮して収入の確保を図っている。

就農希望者の受入も積極的に行っており、若手育成に非常に協力的である。長年 JA 中部地区和牛改良組合員として活動し、その真面目で勉強熱心な人柄は関係機関からの信頼も厚い。

沖縄市



認定番号第 352 号  
指導農業士 なかむらもりひろ 仲村盛宏 氏

果樹(マンゴー)  
経営面積 53 a

### 地域での功績

平成 21 年にマンゴー栽培を開始して以来、沖縄市果樹産地協議会副会長や JA おきなわ美里支店果樹部会副会長を歴任し、地域農業振興活動に尽力してきた。近年では、沖縄県マンゴーコンテストで優秀賞を多々受賞した実績から、生産者及び関係機関から高い評価を得ている。

北中城村



認定番号第 353 号  
指導農業士 おおしまもりあさ 大城盛朝 氏

野菜(トマト等)、養鶏  
経営面積 221 a  
採卵鶏 1,000 羽

### 地域での功績

有機 JAS 認証を取得し、県内外研修生や新規就農者の技術指導を行い、内 4 名を農業者として独立させている。

地域では、北中城村農林水産促進協議会委員を始め、数々の農業組織のリーダーとして指導力を発揮している。さらに農業視察を積極的に受け入れるなど、担い手育成にも貢献している。



## 感謝状贈呈！～名誉指導農業士2名・名誉生活指導士1名～

農業士としての活動期間中、地域農業の発展や後継者育成などに顕著な功績を残した者を名誉指導農業士、名誉生活指導士として位置づけ感謝状を贈呈しました。

おめでとう！



贈呈された皆さん、誠におめでとうございます。

(普及企画班 屋良 久美子)

中城村



名誉指導農業士  
新垣 幸雄 氏

野菜(島ニンジン他)

中城村島ニンジン栽培の第一人者で、担い手育成への貢献が多大である。

うるま市



名誉指導農業士  
山口 榮勝 氏

野菜(ナス、ゴーヤー他)

豊原ナスのブランド化に優れたリーダー性を発揮し、地域の信頼が厚い。

中城村



名誉指導農業士  
新垣 ヨシ子 氏

島ニンジン生産加工販売

長年、中部地区の6次産業化の立役者として活躍している。

## 中部地区農業青年クラブ 会員募集中

農業をしている方も、これから農業をしようと思っている方も、私たちと一緒にクラブ活動を通して切磋琢磨しませんか。会員は随時募集中なので、お気軽にお問い合わせください。

- I. プロジェクト活動の実施 (10万円以内の助成制度あり)  
自ら課題を設定し問題解決を図ることで、実践的な農業技術等の向上を目指して実践発表会を開催しています。
- II. 資質向上研修会  
県内外への視察研修や農業に関する知識を深めるための座学研修を行っています。
- III. 仲間づくり交流会  
関係機関と農業青年クラブ員の相互の研鑽と交流を図っています。
- IV. 地域貢献  
農産物即売会(うるま市、宜野湾市、沖縄市産業まつり等)に合わせ、会員が作った農産物を出品しています。

- ・入会条件：45歳以下で、中部の農業に関わりのある方
- ・年会費：2,000円

※ お問い合わせ先：事務局 894-6521 (中部農業改良普及センター内)



(普及企画班 徳門 早希)

## さやいんげんに発生する新葉黄化症

### 新葉黄化症(仮称)とは？

近年、本県のさやいんげん栽培において、新葉の葉脈間が黄化する(写真1)等の生理障害が発生しています。症状がひどくなると、葉の縮れや奇形(写真2)を引き起こし、更に症状が悪化すると不稔果(写真3)が多発し収量と品質の低下を招きます。



写真1 葉脈間の黄化



写真2 新芽の奇形



写真3 不稔果

### 中部地区の発生状況

普及センターでは、平成30年度に新葉黄化症が発生しているほ場を調査したところ、調査ほ場(27戸)の約4割で発生していることがわかりました。また、つる性やわい性品種、各種土壌で発生しています。

土壌	調査戸数(戸)	発生戸数(戸)	調査面積(a)	発生面積(a)
国頭マージ	17	6	128.7	37.7
ジャーガル	9	4	39.5	10
島尻マージ	1	1	5	5
合計	27	11	173.2	52.7

### 対策

新葉黄化症発生ほ場の土壌は、pHが高く(アルカリ側)、リン酸(P)が蓄積していることが多いです。pHが高く、リン酸が多い土壌では、植物体はマンガンなどの微量元素を吸収しづらくなり、微量元素欠乏症を引き起こしやすくなります。そのため、pHが高くリン酸の過剰蓄積がみられるほ場では、pHとリン酸が上がらないように注意し、適切な資材(中性・酸性肥料など)を使用しましょう。

(農業技術班 山城 麻希)